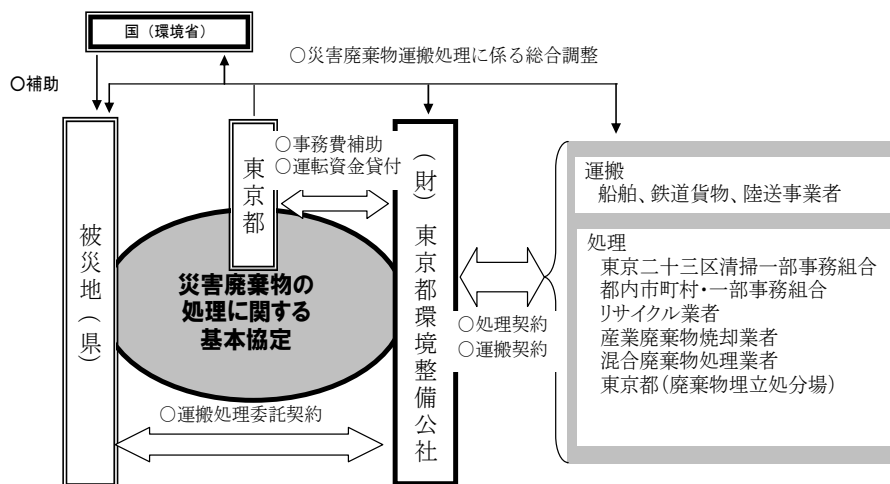


女川町災害廃棄物の受入れ



東京都の災害廃棄物受入事業（しくみ）



女川町の災害廃棄物の焼却試験結果

■焼却灰等の放射能測定結果（石巻広域クリーンセンター）

災害廃棄物	放射能濃度	($^{134}\text{Cs} + ^{137}\text{Cs}$) 133 Bq/kg
-------	-------	---

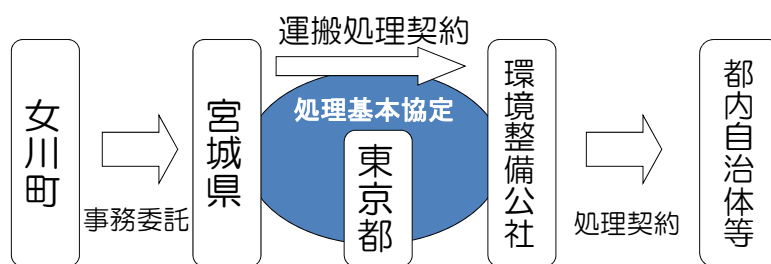
焼却灰 (飛灰)	放射能濃度		混合燃焼時 ※	通常時
			2,300 Bq/kg	2,200 Bq/kg
排ガス	放射能濃度 Bq/m ³ N	^{134}Cs	不検出	不検出
		^{137}Cs	不検出	不検出

※ 災害廃棄物を20%混合

■国の「広域処理推進ガイドライン」

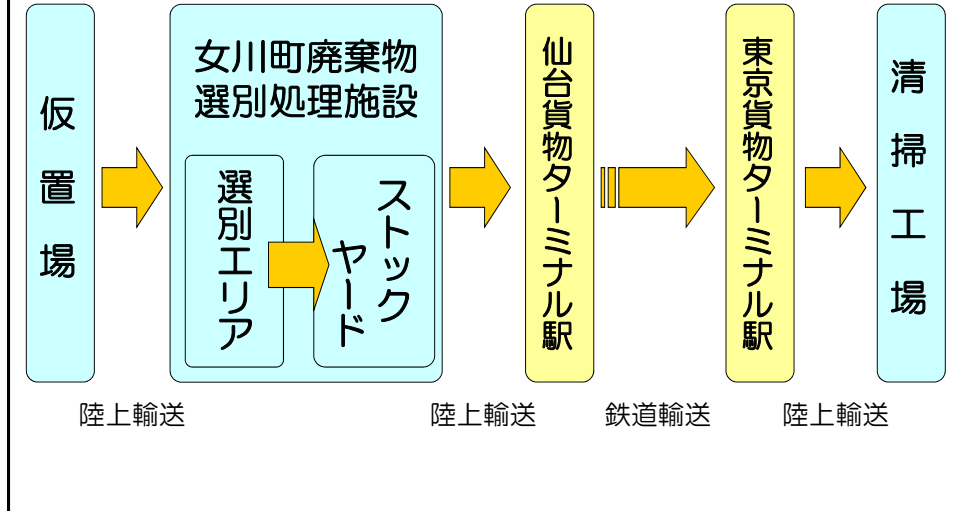
焼却灰	8,000 Bq/kg 以下 ($^{134}\text{Cs} + ^{137}\text{Cs}$)
排ガス	$^{134}\text{Cs} / 20 + ^{137}\text{Cs} / 30 < 1$

受け入れる災害廃棄物

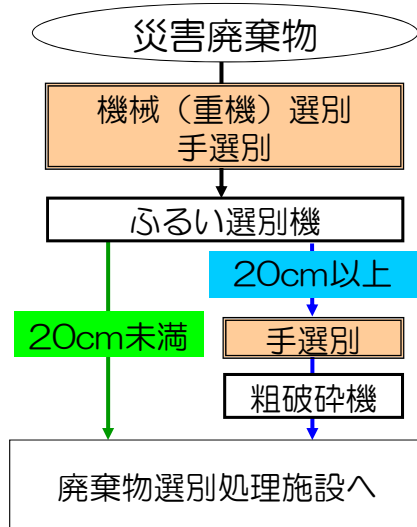


搬出場所	宮城県女川町石浜（女川町廃棄物選別処理施設）	
災害廃棄物の種類、量	可燃性廃棄物 <small>(木くず等)</small>	約100,000トン
搬出期間（予定）	平成23年12月から平成25年3月まで	
運搬方法	鉄道貨物輸送	
処理方法	都内自治体で焼却処分	

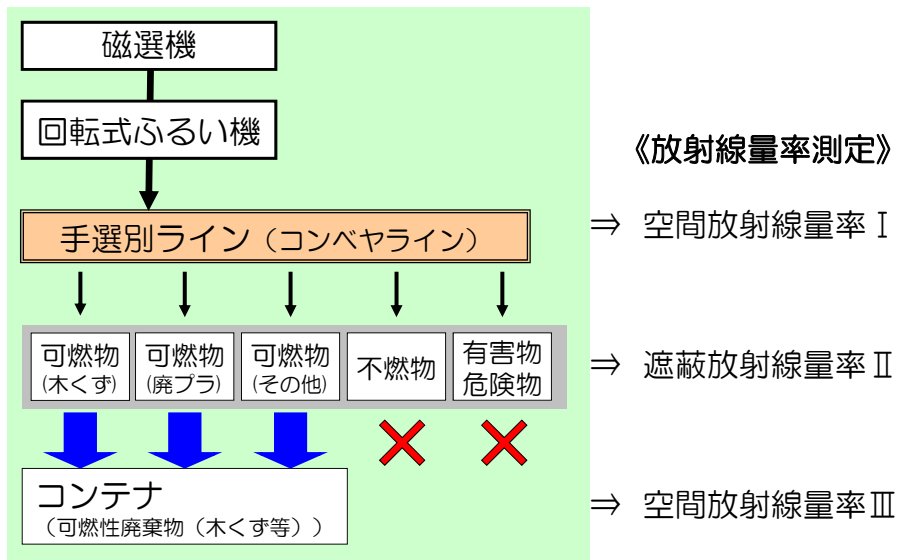
災害廃棄物の流れ（全体）



仮置場での作業内容



廃棄物選別処理施設での作業内容



手選別ラインの作業 (手選別エリア)



空間放射線量率測定 I ⇒

搬出する災害廃棄物（ストックヤード）



遮蔽放射線量率測定 Ⅱ ⇒

コンテナの積込み（ストックヤード）



空間放射線量率測定 Ⅲ ⇒

現地での環境対策

■女川町での放射線量率測定の概要

	測定場所	測定内容	測定頻度
I	選別エリア	空間放射線量率	1ラインにつき3地点、1時間ごと
II	ストックヤード	遮蔽放射線量率	コンテナ単位
III	ストックヤード (搬出時)	コンテナ積込後の 空間放射線量率	コンテナごと

■有害物（アスベスト等）、危険物の除去

仮置場と廃棄物選別処理施設の両方において手作業により実施

■監視

東京都環境整備公社職員（現地常駐）

測定結果について

東京都環境局では、搬出時の放射能測定等を継続して実施し、公表していきます。